

eBASE株式会社

2025年3月期（24期）

個人投資家向け説明会

証券コード：3835

2025年6月

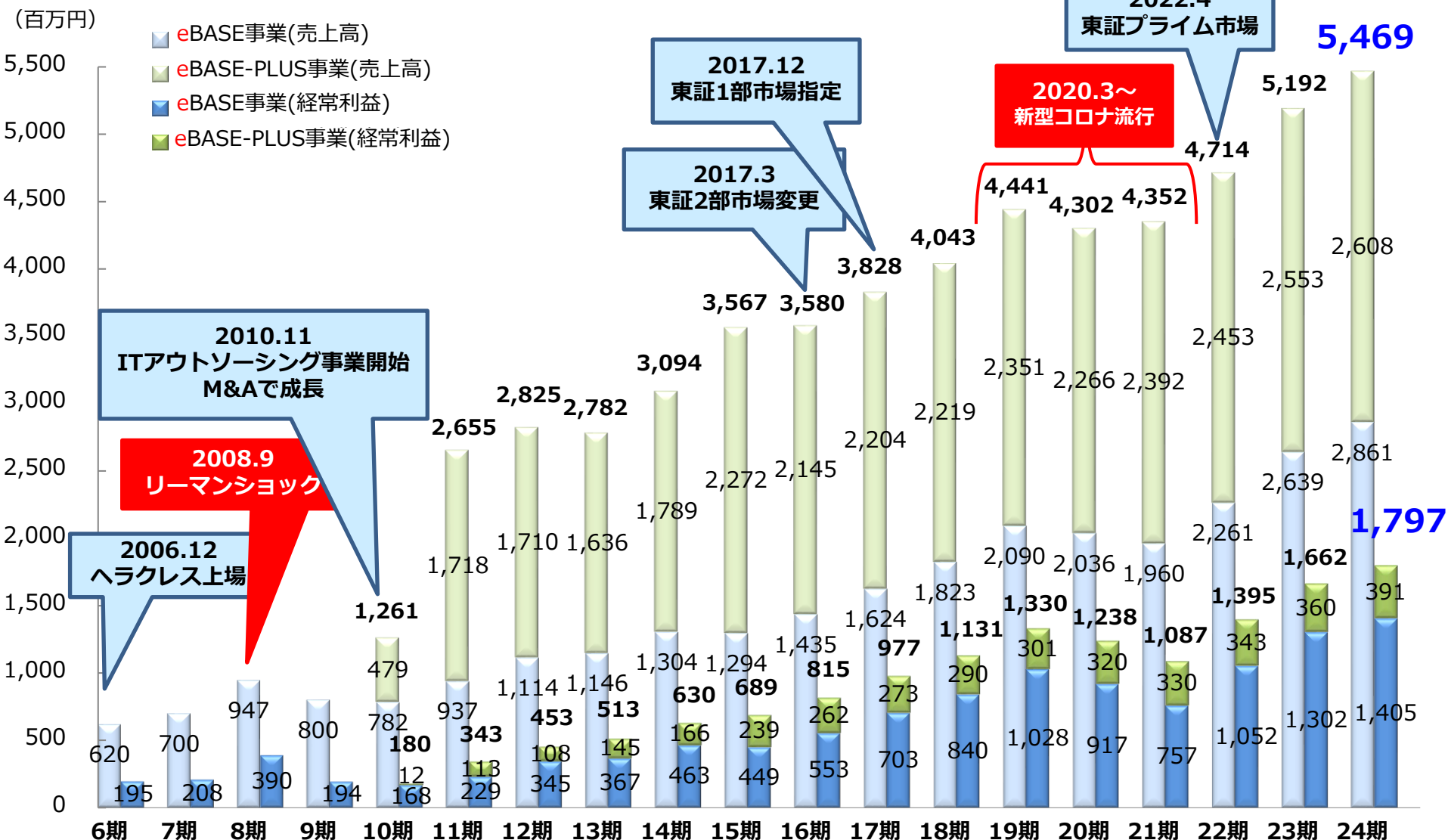
目次

1. 会社概要	P3
2. 上場来の売上高・経常利益推移	P4
3. 当期決算報告	P5～P7
4. 当期セグメント概況/ e BASE事業	P8～P11
5. 当期セグメント概況/ e BASE-PLUS事業	P12
6. 資本状況(ROE及びROA等)の推移	P13
7. 2025年3月期の連結業績予想	P14
8. 直近5期 配当金	P15
9. BtoBビジネス戦略(0 th /1 st)の概要と進捗/ e BASE事業	P17～P32
10. BtoBtoCビジネス戦略(2 nd)の概要と進捗/ e BASE事業	P34～P42
11. ビジネス概要と進捗/ e BASE-PLUS事業	P44, P45

会社概要

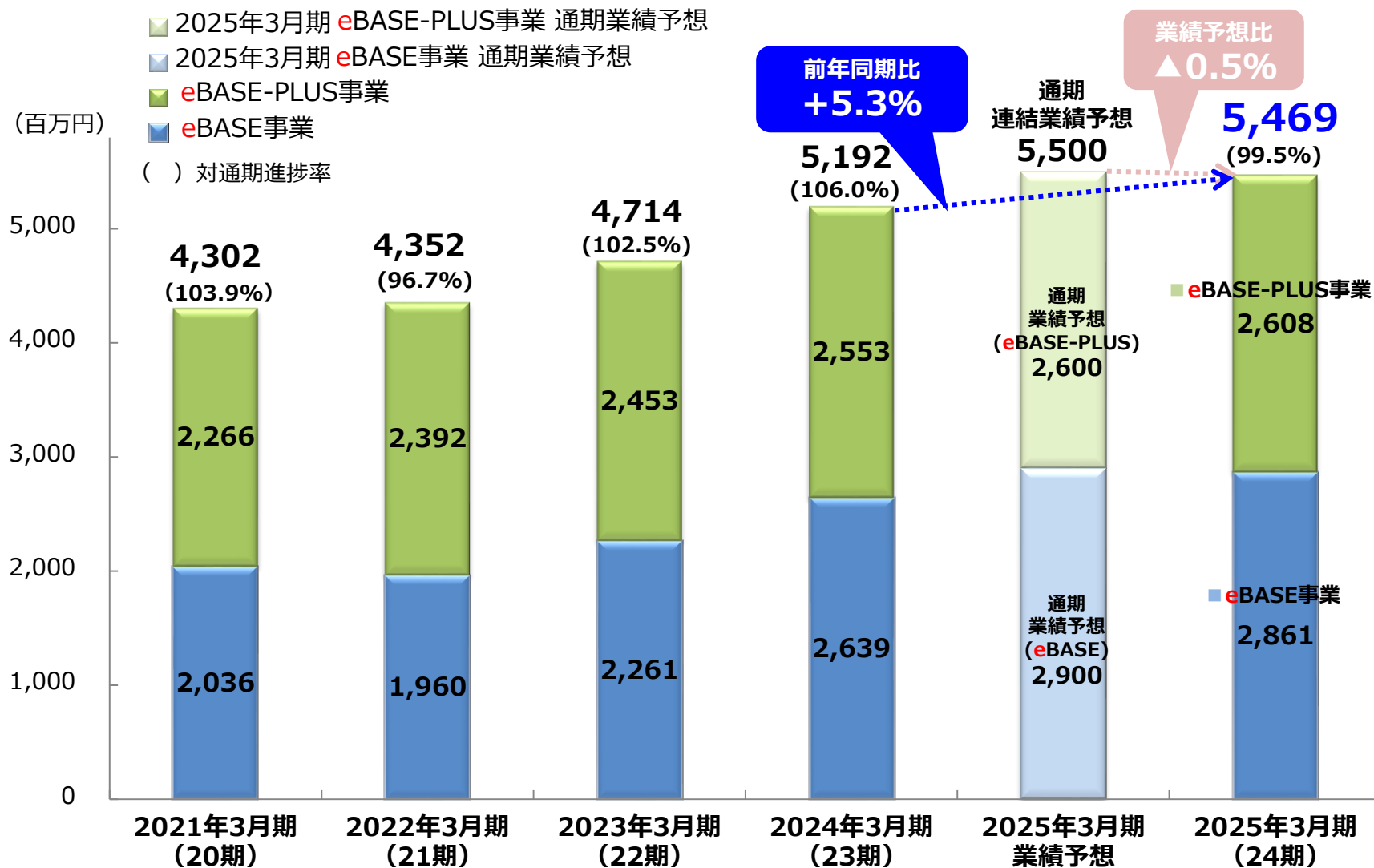
- 会 社 名 : eBASE株式会社 (証券コード : 3835)
- 資 本 金 : 190百万円
- 本社所在地 : 大阪市北区豊崎5丁目4-9 商業第二ビル
- 事 業 内 容 : 【eBASE事業】 パッケージソフトの開発販売事業
【eBASE-PLUS事業】 IT開発アウトソーシング事業
- グループ総従業員数 : 492名 (501名/役員含む) (2025年4月現在)
- 沿 革
 - 2001年10月 : eBASE株式会社創業
 - 2006年12月 : 大阪証券取引所ヘラクレス市場へ上場
 - 2010年10月 : JASDAQ市場スタンダードへ移行
 - 2017年 3月 : 東京証券取引所市場第二部へ市場変更
 - 2017年12月 : 東京証券取引所市場第一部銘柄へ指定
 - 2022年 4月 : 東京証券取引所プライム市場へ移行

上場来の売上高・経常利益推移



注) 金額表記について、セグメント間取引は相殺消去並びに百万円未満の金額は切り捨てて表しております。

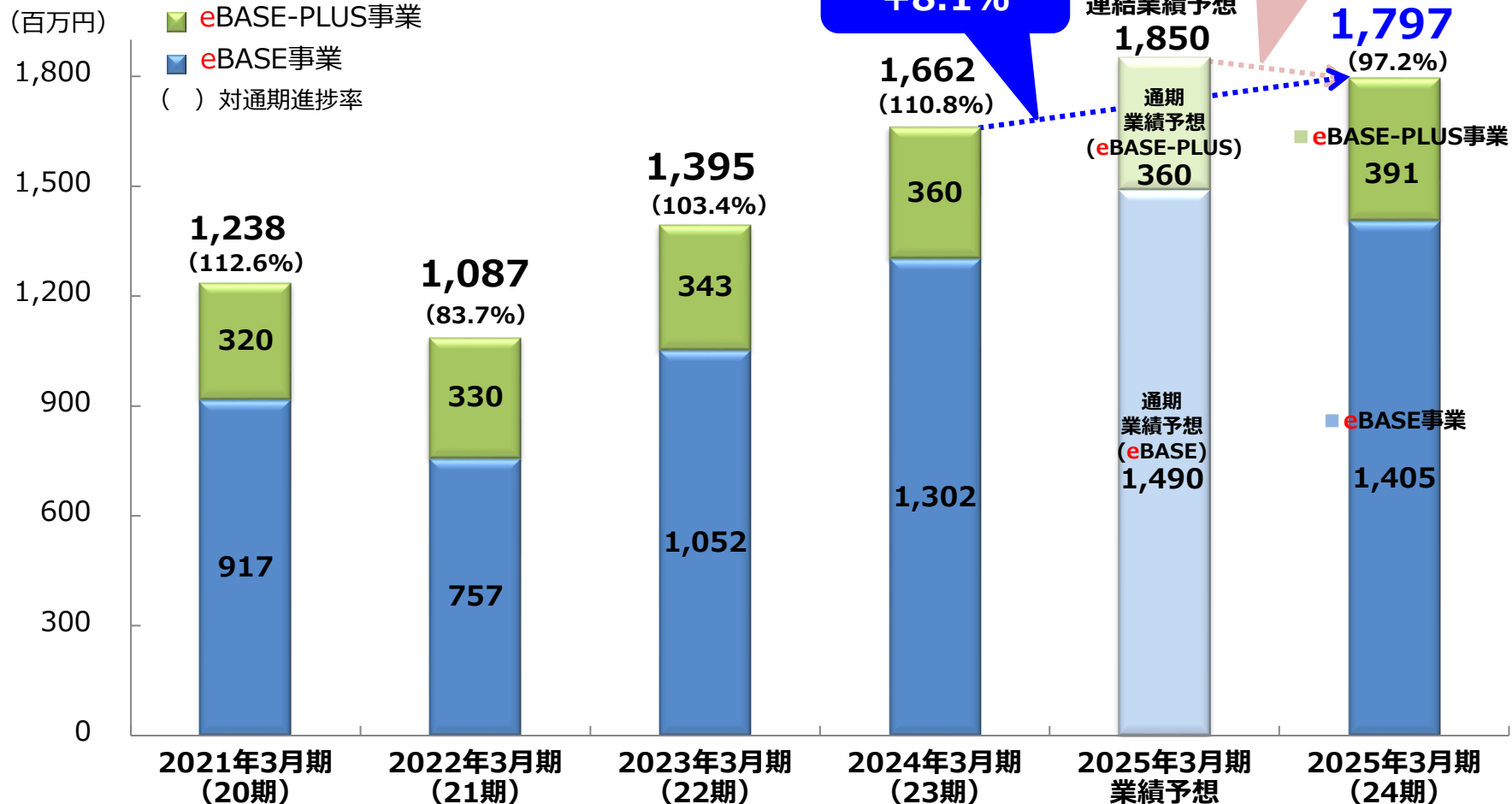
通期決算 連結売上高の推移



注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

通期決算 連結経常利益の推移

- 2025年3月期 eBASE-PLUS事業 通期業績予想
- 2025年3月期 eBASE事業 通期業績予想
- eBASE-PLUS事業
- eBASE事業
- () 対通期進捗率



注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

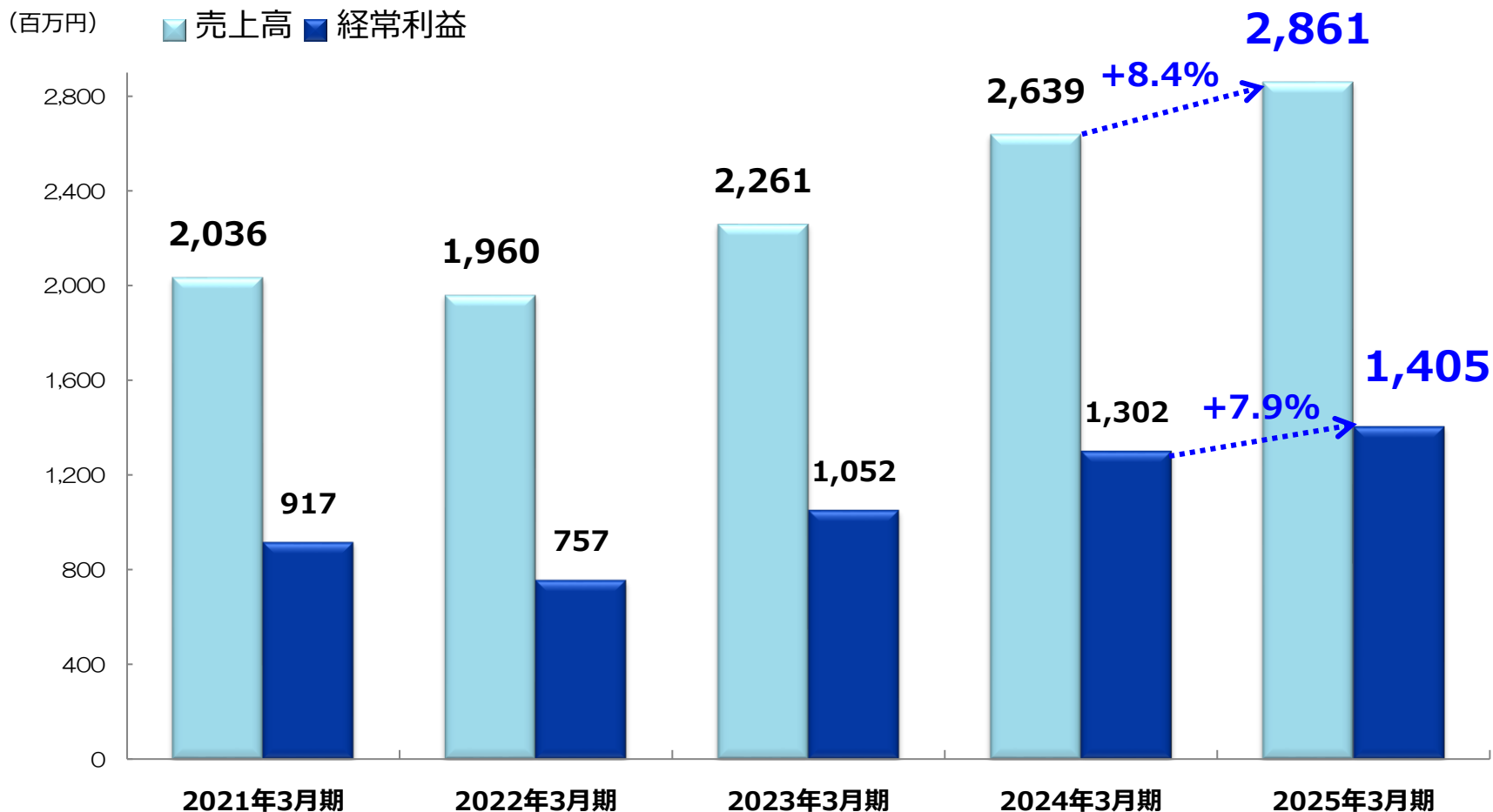
通期決算 連結業績・連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

	2021年3月期 (第20期)	2022年3月期 (第21期)	2023年3月期 (第22期)	2024年3月期 (第23期)	2025年3月期 (第24期)
売上高 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	4,302 (2,036) (2,269) (△2)	4,352 (1,960) (2,394) (△2)	4,714 (2,261) (2,455) (△2)	5,192 (2,639) (2,555) (△2)	5,469 (2,861) (2,626) (△17)
営業利益	1,211	1,081	1,365	1,651	1,731
経常利益 (eBASE事業) (eBASE-PLUS事業) (セグメント間取引)	1,238 (917) (320) (0)	1,087 (757) (330) (0)	1,395 (1,052) (343) (0)	1,662 (1,302) (360) (0)	1,797 (1,405) (391) (0)
親会社株主に帰属する 当期純利益	869	744	890	1,144	1,250
	前期 (2024年3月末)	当期 (2025年3月末)	前期末比	注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表しております。	
流動資産	6,015	6,422	406	現金及び預金+409	
固定資産	1,793	1,690	△103	投資有価証券△113	
(有形+無形資産)	(247)	(288)	(41)		
(その他)	(1,546)	(1,401)	(△145)		
資産合計	7,809	8,112	303		
流動負債	854	745	△109		
負債合計	867	754	△113		
株主資本合計	6,837	7,255	417	利益剰余金+791 (配当金支払△459) (親会社株主に帰属する当期純利益の計上+1,250) 自己株式△370	
新株予約権	7	2	△5		
純資産合計	6,941	7,357	416		
負債・純資産合計	7,809	8,112	303		

通期決算セグメントの概況/eBASE事業

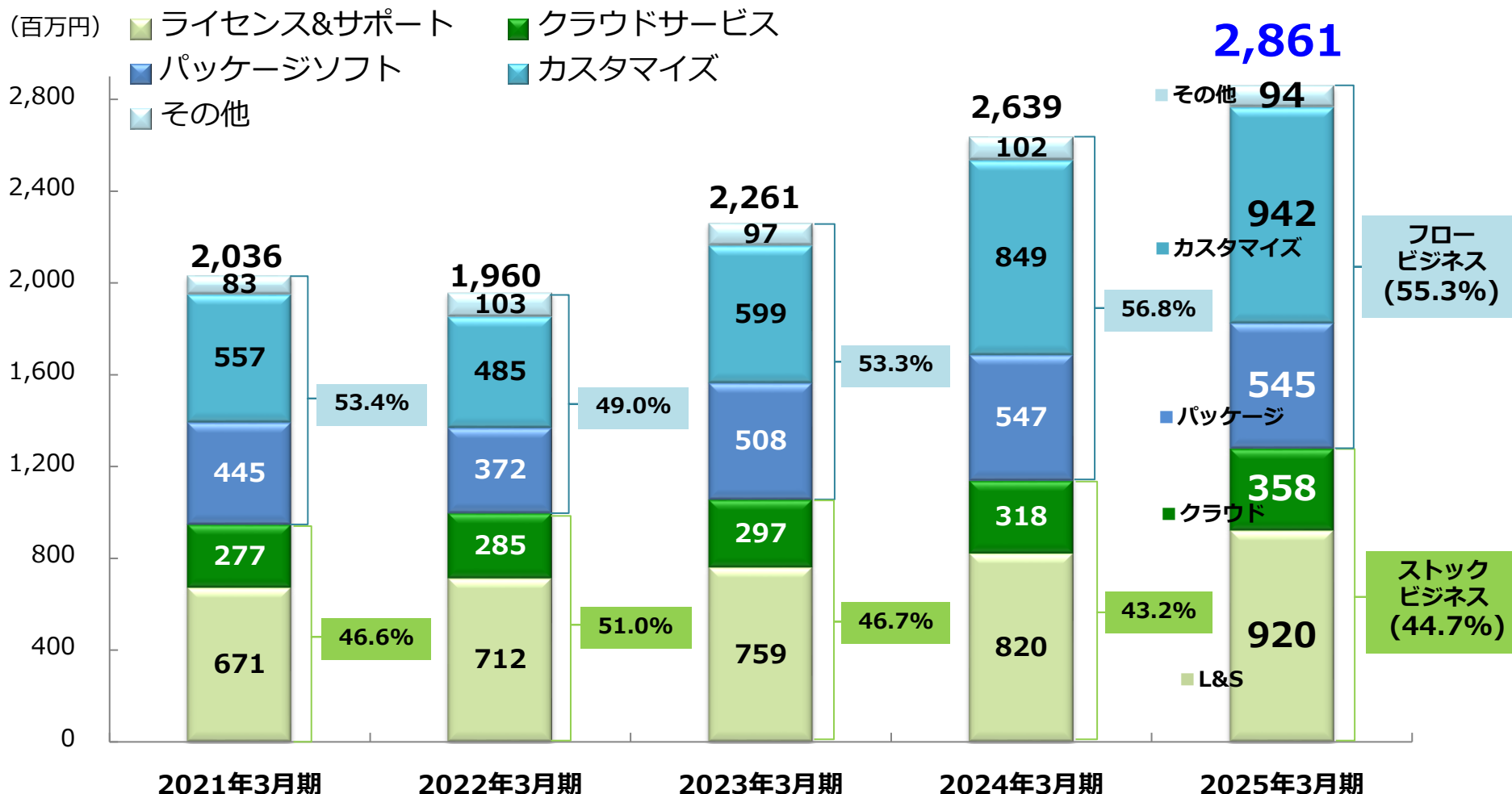
eBASE事業（パッケージソフトビジネス）



注) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

通期決算セグメントの概況/eBASE事業

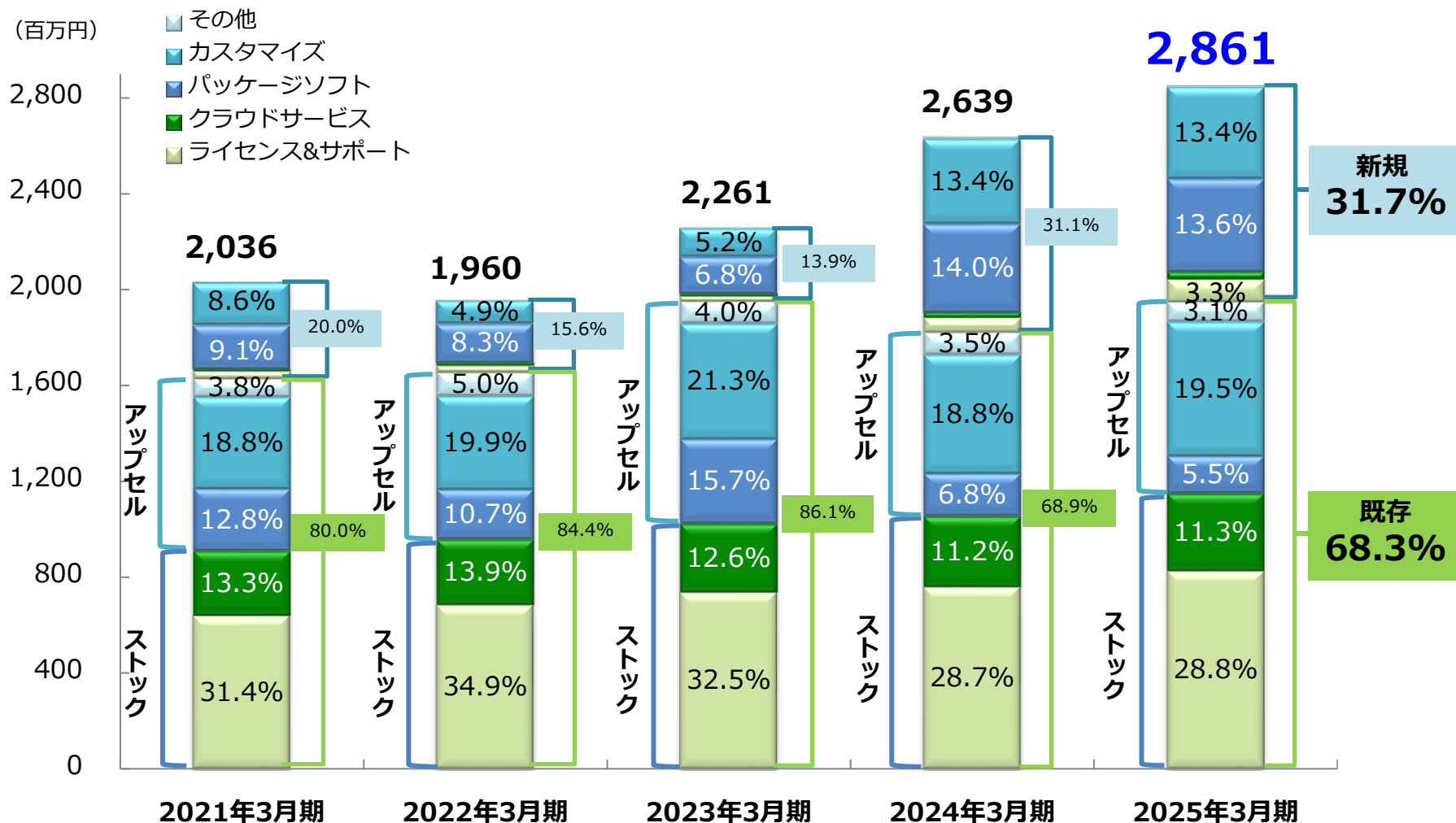
種類別販売実績の推移



注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表しております。

通期決算セグメントの概況 / eBASE事業

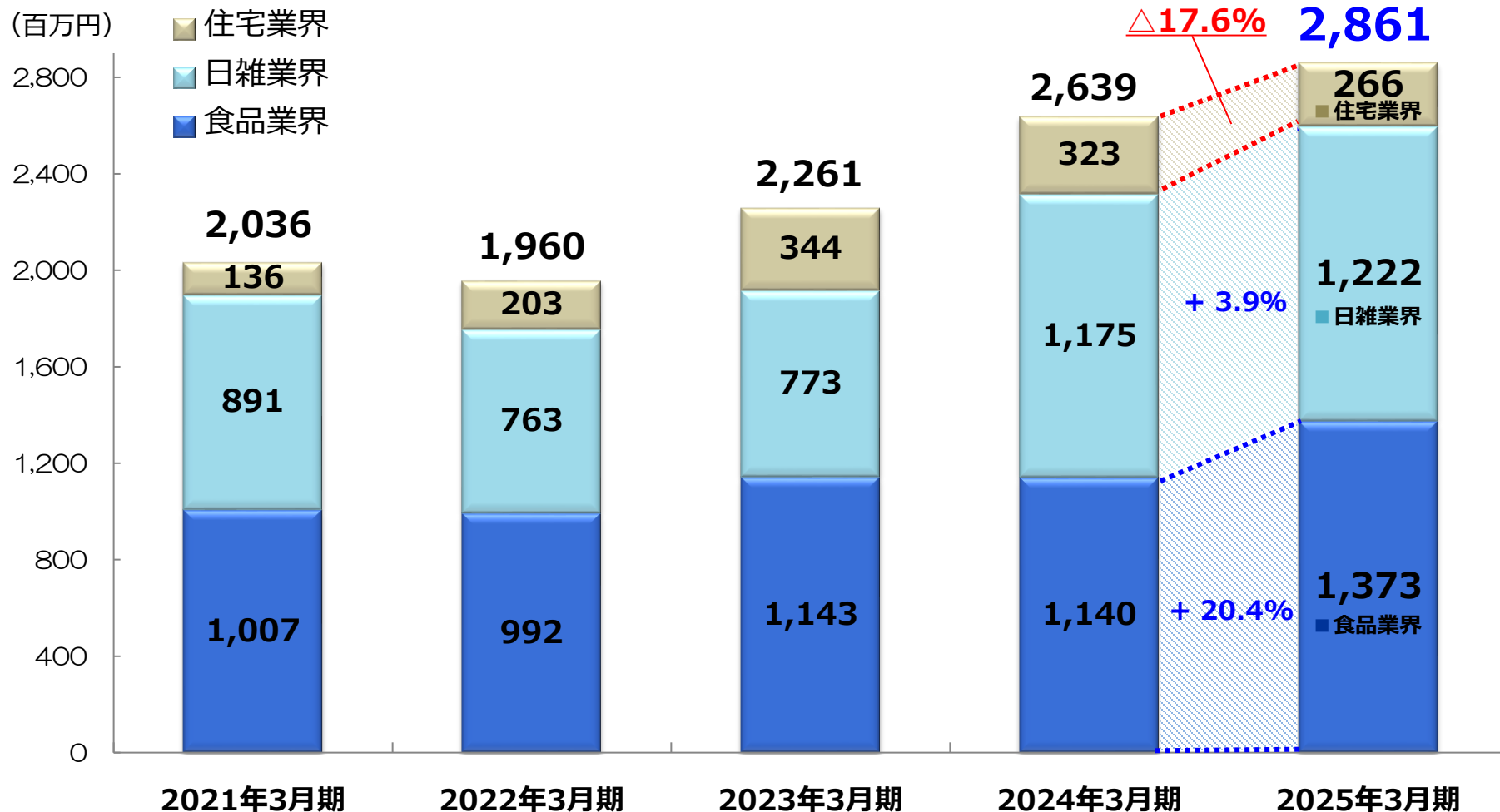
新規・既存別販売実績の推移



注) 3%未満の数字は記載を省略しております。

通期決算セグメントの概況/eBASE事業

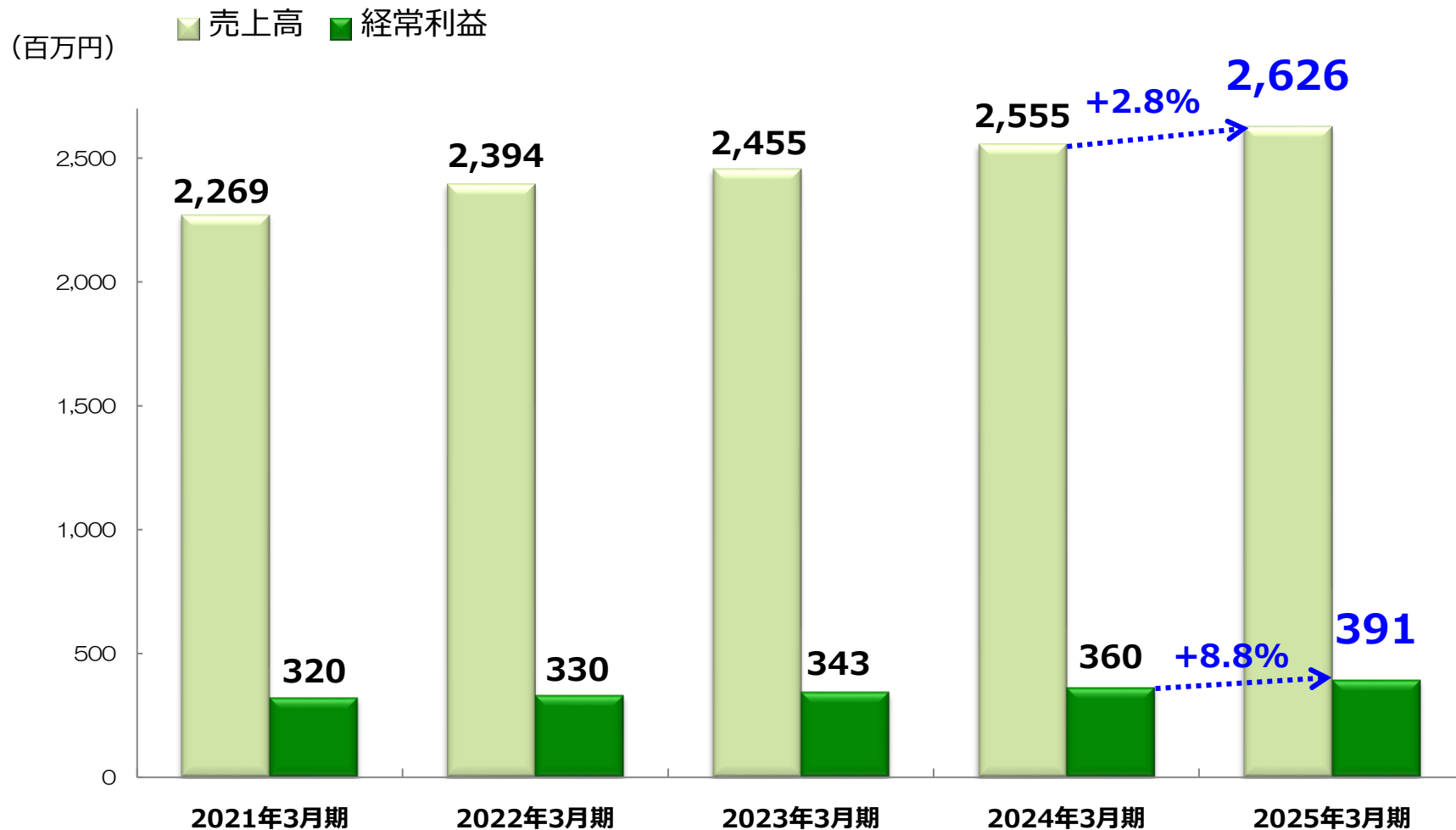
業界別売上実績の推移



注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表しております。

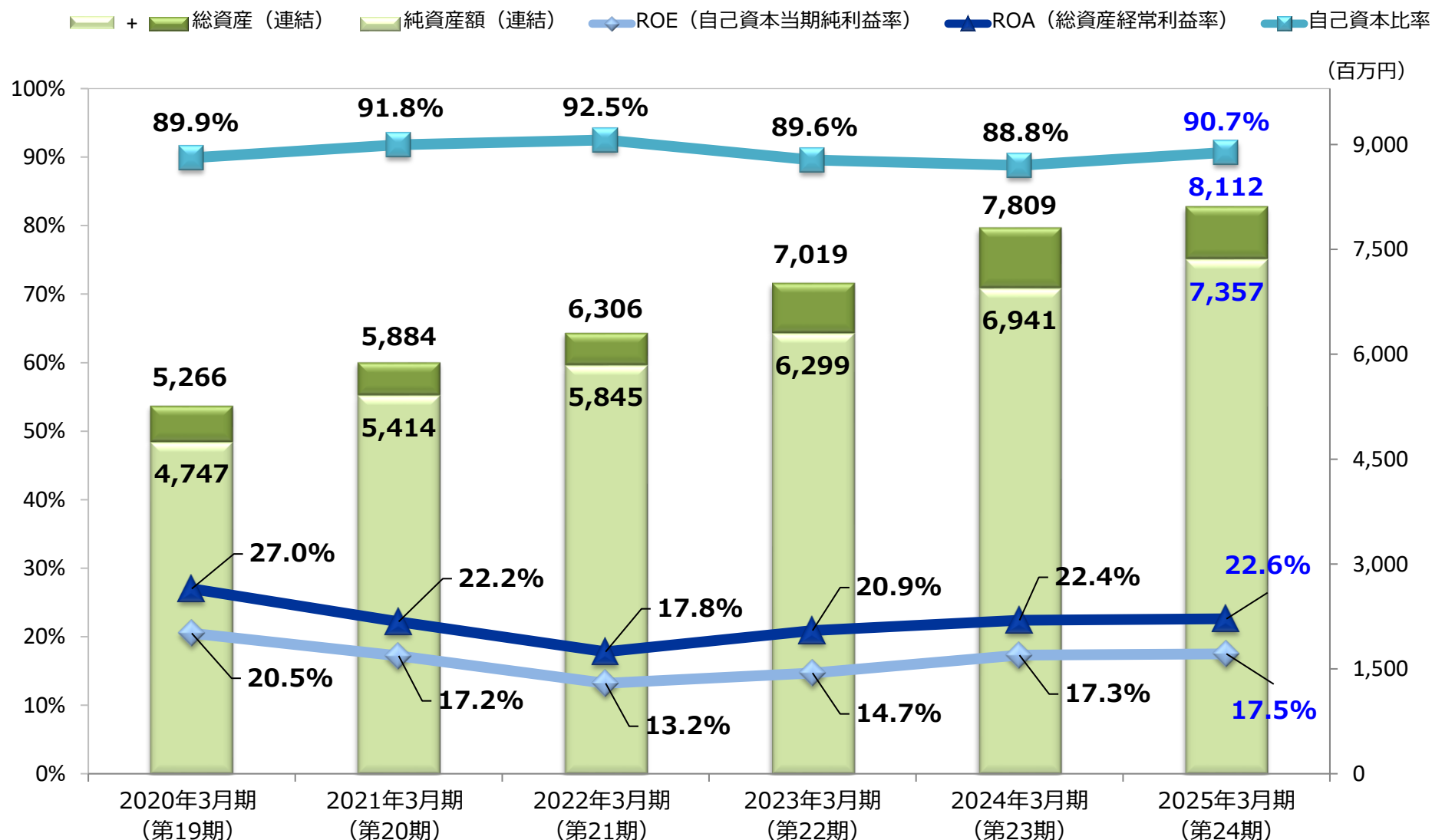
通期決算セグメントの概況 / eBASE-PLUS 事業

eBASE-PLUS事業（IT開発アウトソーシングビジネス）



注) セグメント間取引については、相殺消去しておりません。

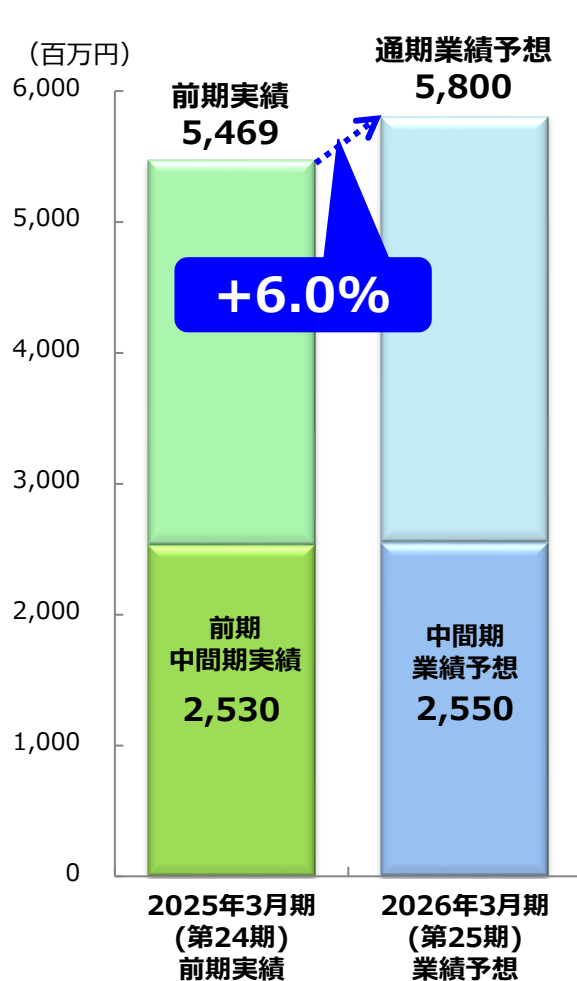
資本状況(ROE及びROA等)の推移



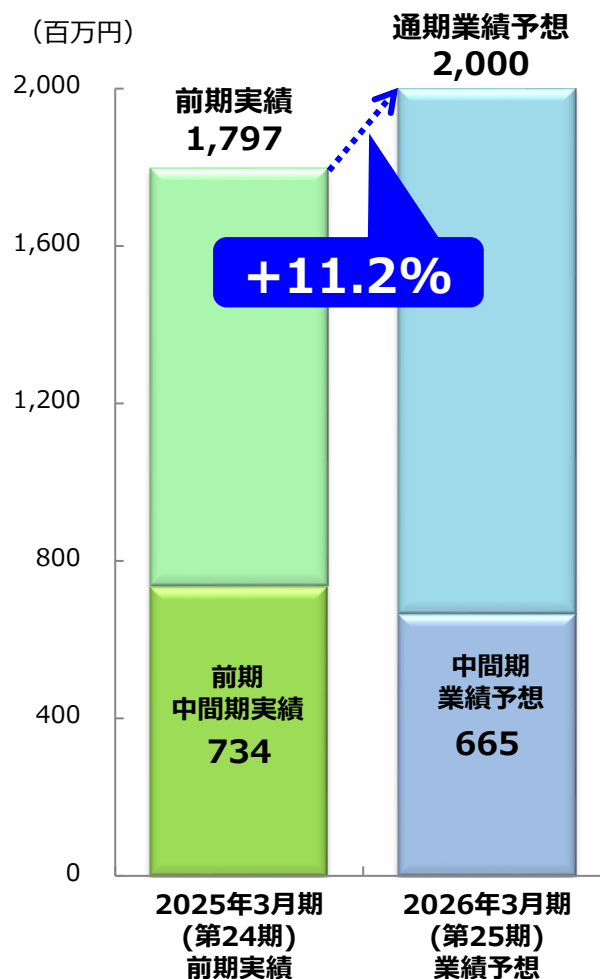
次期（2026年3月期）の連結業績予想

■ 2025年3月期（中間期実績） ■ 2025年3月期（通期実績） ■ 2026年3月期（中間期業績予想） ■ 2026年3月期（通期業績予想）

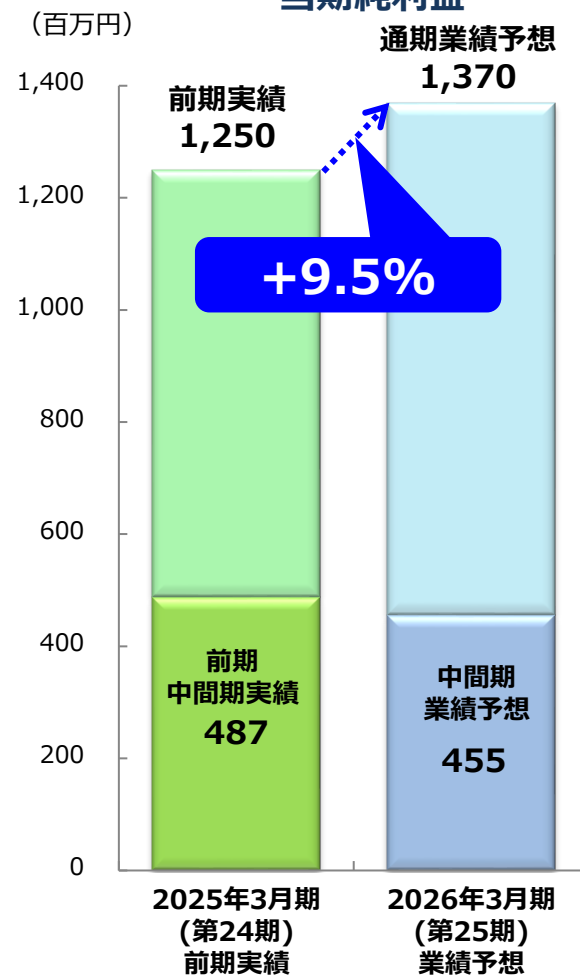
売上高



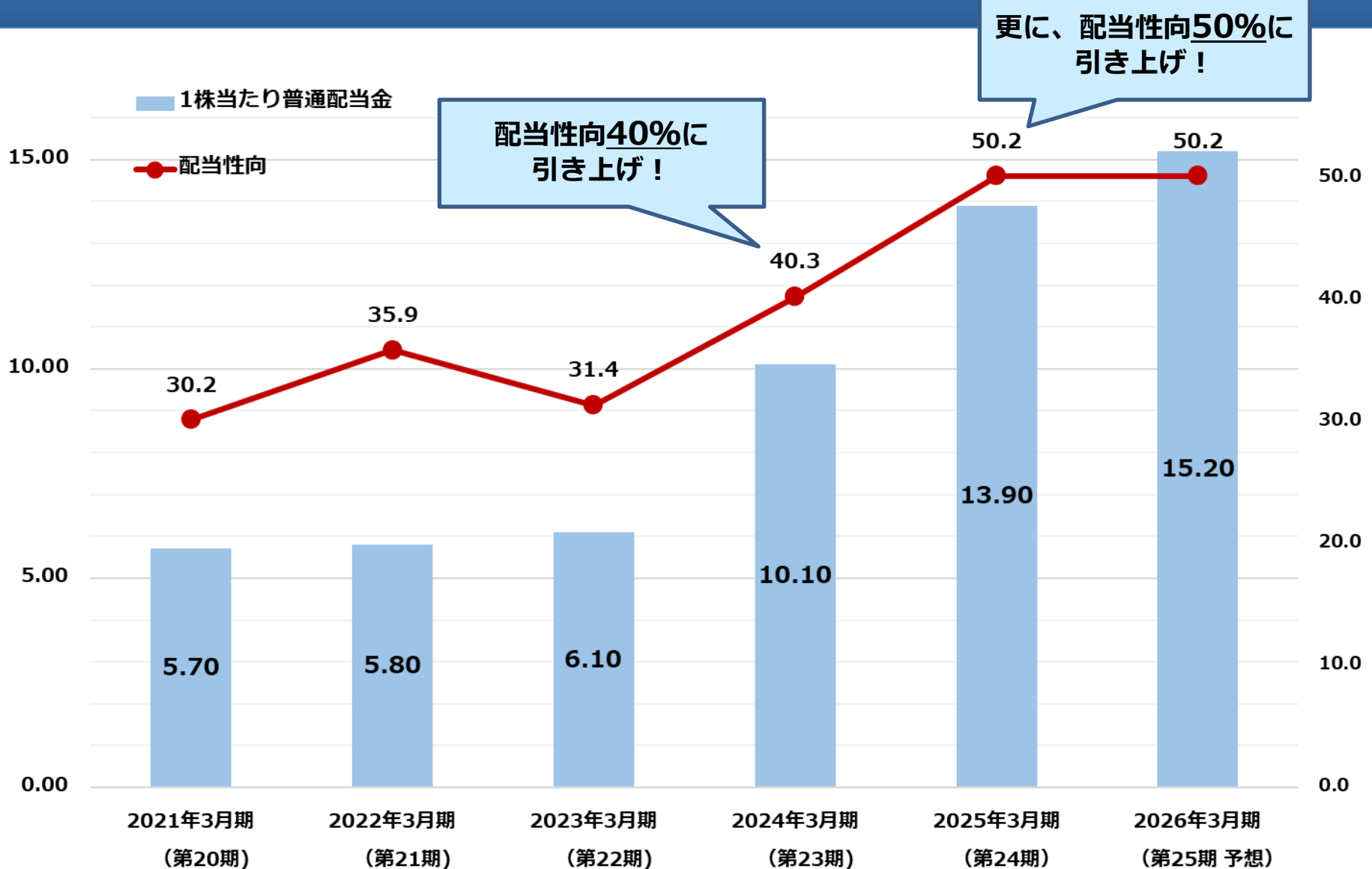
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



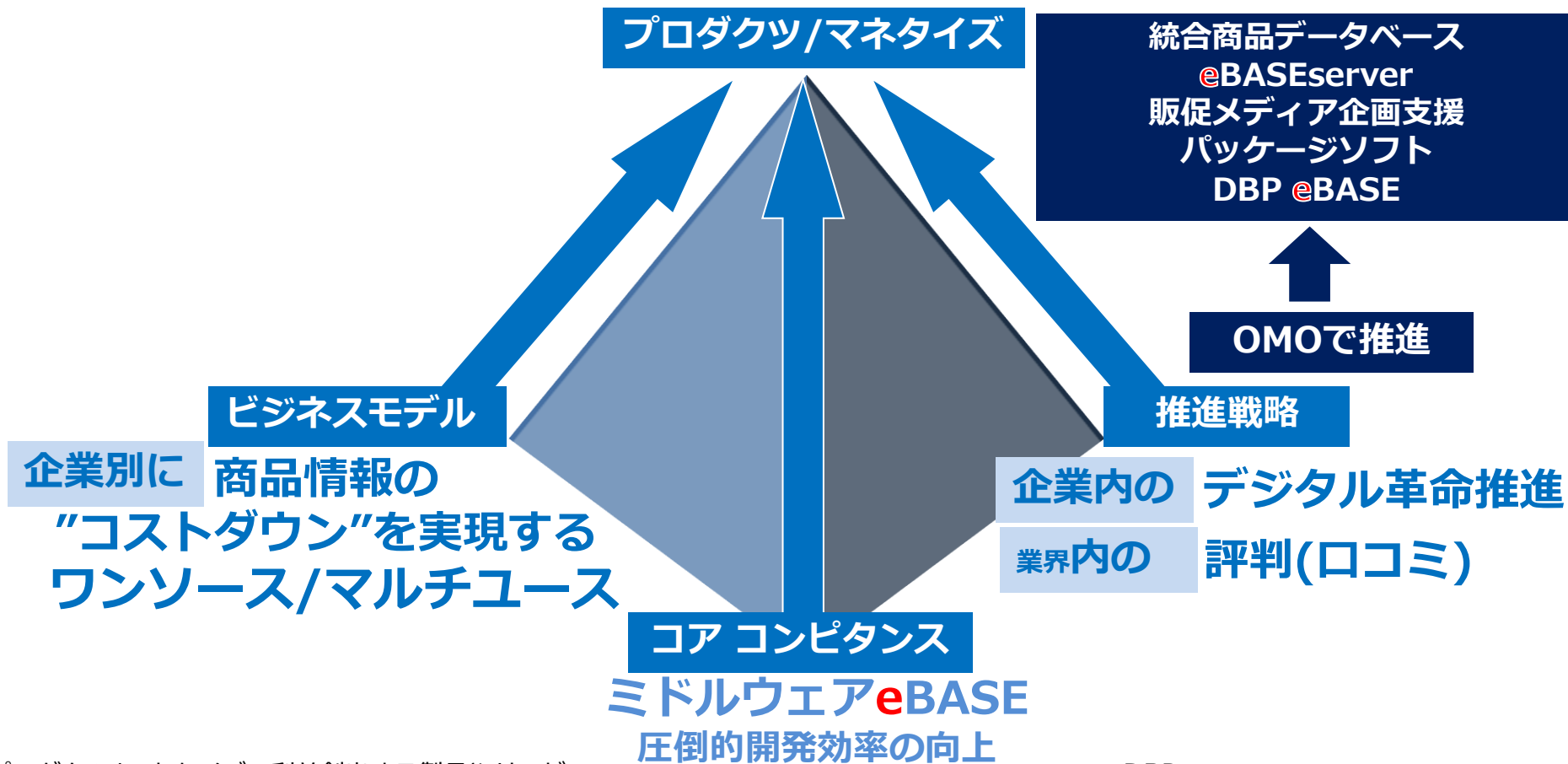
直近5期 配当金



eBASE事業 ビジネス戦略概要

- ・ BtoBビジネス
 - 「0th eBASE」
企業別統合商品情報管理ソリューション
 - 「1st eBASE」
業界別商品情報管理ソリューション
- ・ BtoBtoCビジネス
 - 「2nd eBASE」
消費者向けスマホアプリソリューション

企業別に 統合商品データベースの開発→拡販



プロダクツ/マネタイズ：利益創出する製品やサービス
 コアコンピタンス：ビジネスの圧倒的優位性/成功への原点
 ビジネスモデル：ビジネスを成功に導く枠組み
 推進戦略：ビジネスモデル加速策

※DBP(DataBase Publishing :
データベースパブリッシング)
 ※OMO(Online Merges with Offline :
オンラインマージズウィズオフライン)

0th eBASE ビジネスモデルワンソースマルチユースとは

0th eBASE

基幹システム/商品マスタ



販売管理、 受発注、 物流システムetc.

関連他システム



MD支援、商品問合、新製品企画支援、etc.

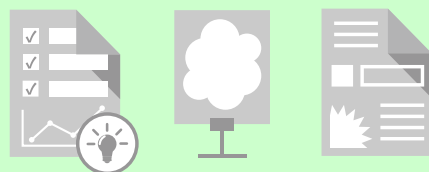
印刷メディア



カタログ、パンフレット、チラシ、etc.

OMO

プリントメディア



提案書、商談シート、POP、簡易チラシ作成、etc.

企業別 統合商品DB eBASE



取引先との商品情報交換
メーカーからの商品情報収集
小売への商品情報提供

1st eBASEへの展開

webメディア



ECサイト、Webカタログ、スマホアプリetc.

2nd eBASEへの展開

業界別

商品データベースパッケージソフト開発→拡販

食の安全情報管理システム/FOODS eBASE、日雑商品情報管理システム/GOODS eBASE、etc

プロダクツ/マネタイズ

業界横断型パッケージソフト
MDM eBASE、PDM eBASE、
etcマスタデータ
ebisu拡販

ビジネスモデル

推進戦略

業界別 商品情報交換標準化

食品、日用品、家電、住宅、文具、工具…

業界別 商品情報交換の
デファクト化・全体最適化

業界別 商品情報データプール

「商材ebisu」

コア コンピタンス

ミドルウェア eBASE

圧倒的開発効率の向上

業界横断型 「マスタデータebisu」

※MDM(Master Data Management)
PDM(Product Data Management)

メーカー/小売間の商品情報交換は、非効率！

メーカー

小売毎に、異なるフォーム、異なる手段で、情報提供！

各提出先サーバへ
手作業で商品登録提案先毎に
書類を作成

A社フォーム

FAX送信



B社フォーム

Eメール



C社フォーム

WEB入力



小売業

アナログ的情報収集

収集課題

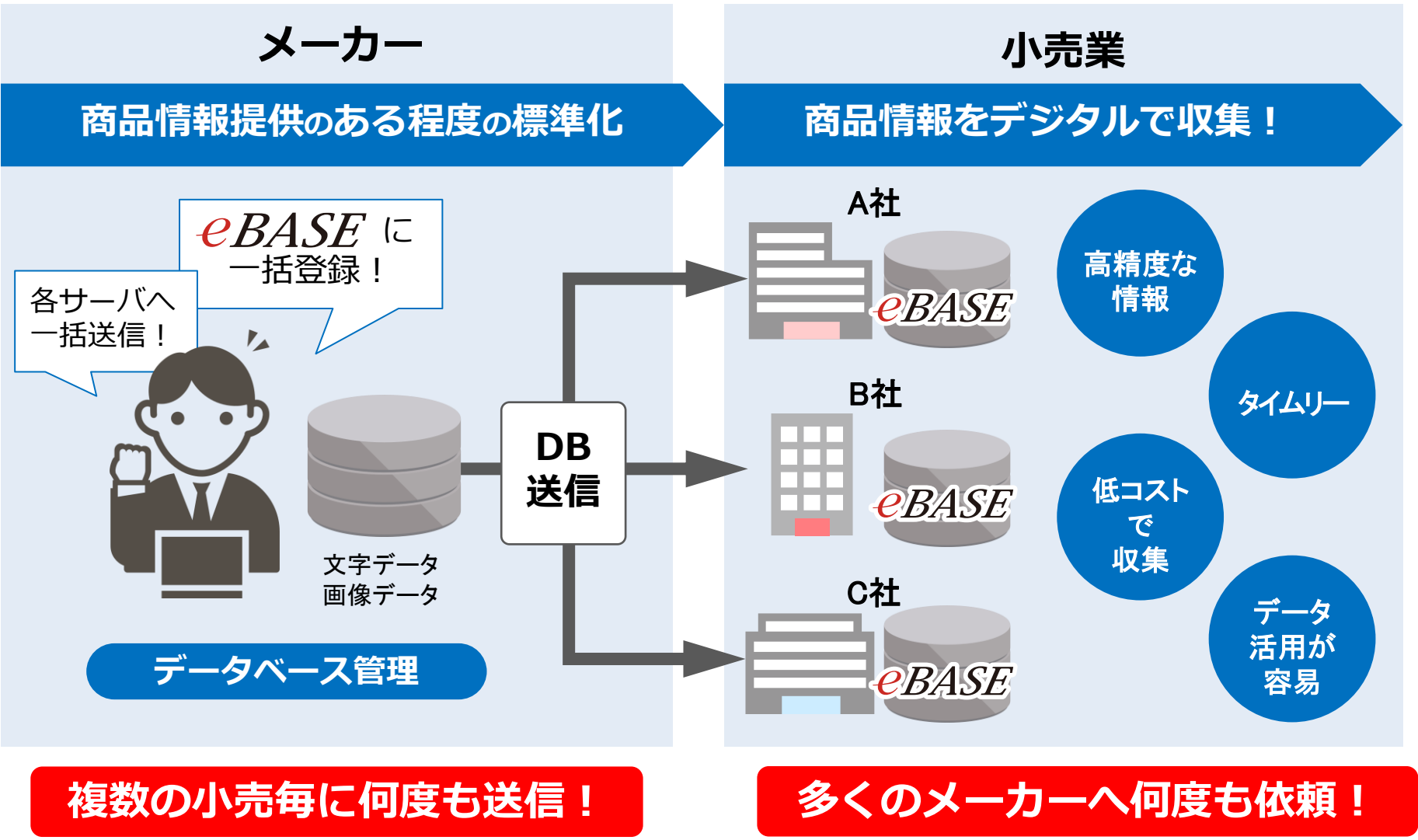
間違い
多数

遅い

探せない

再利用
困難提供
負担大

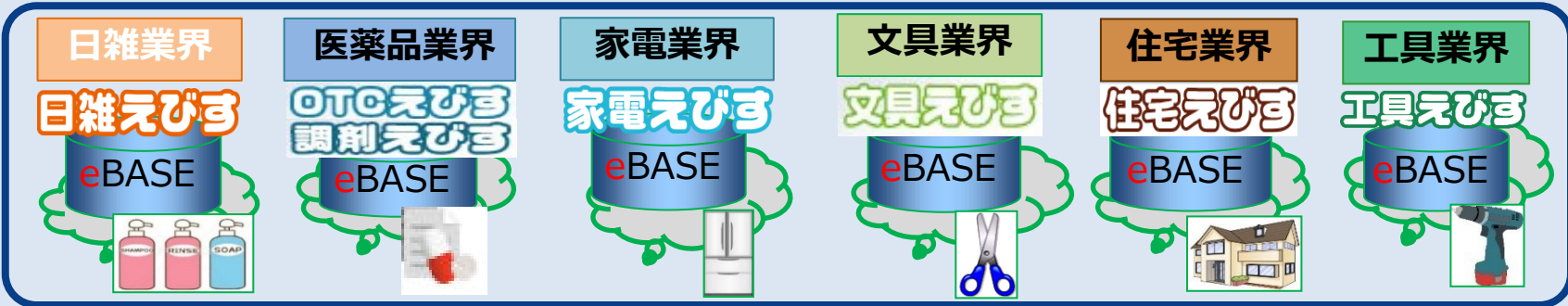
メーカー/小売間の商品情報交換の、効率化を推進！



商材えびず

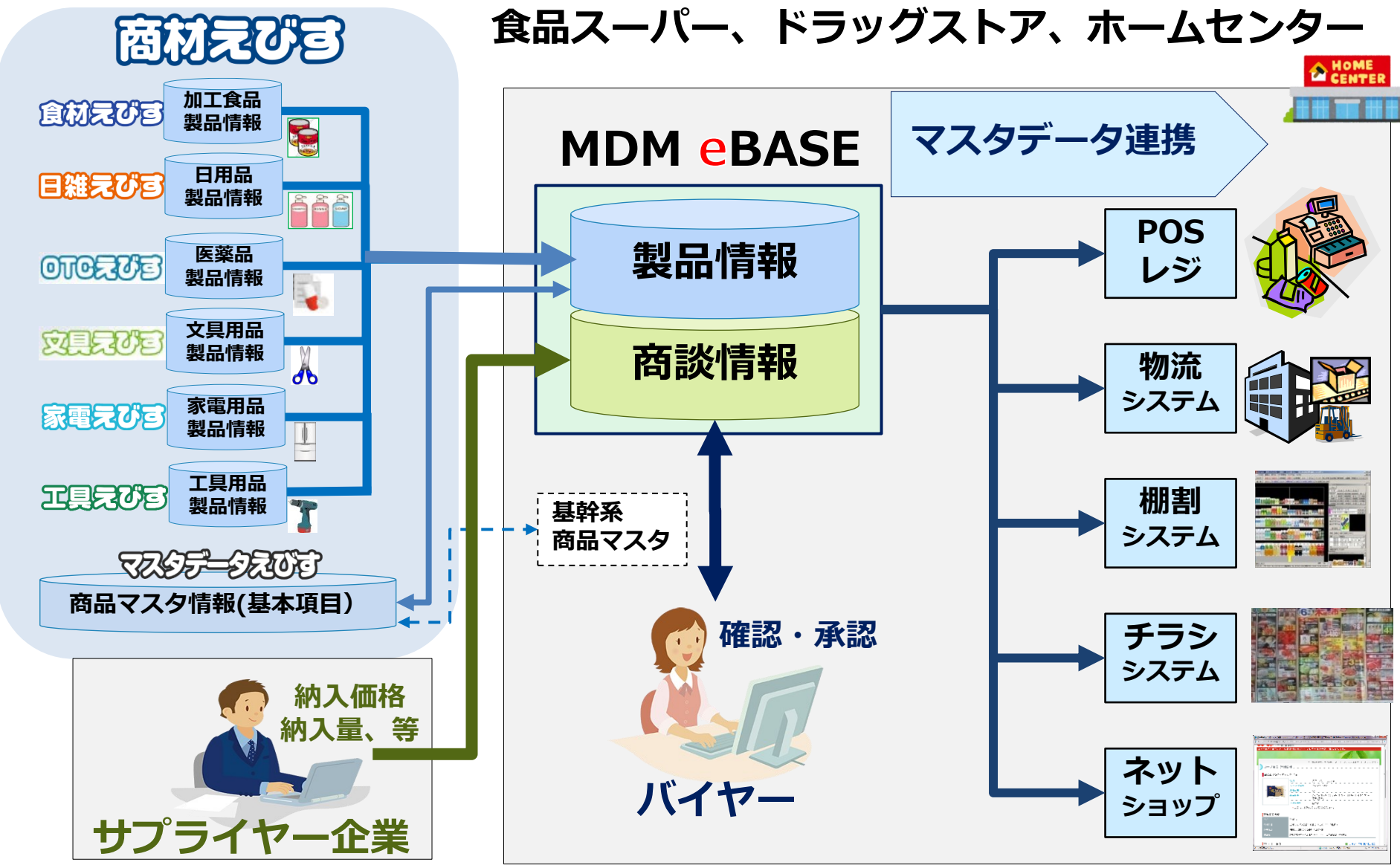


多業界へ展開



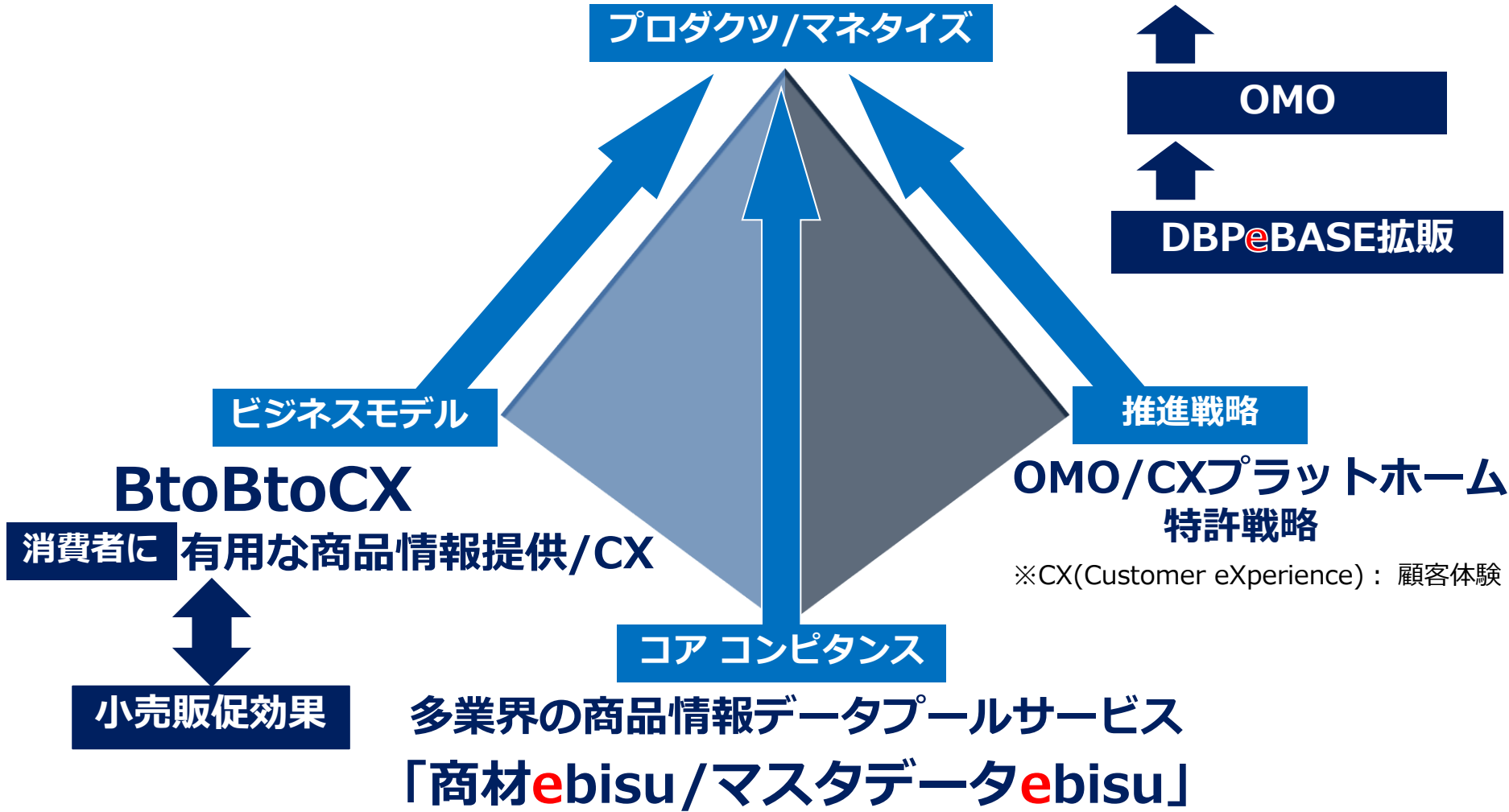
1st eBASE 業界横断型/小売業での商品マスタ管理 MDM eBASE

食品スーパー、ドラッグストア、ホームセンター



消費者向け ライフスタイルアプリを小売経由で消費者に普及

e食住なび、 e食住カタログ、 e食住ビジュアルレシート、 e食住ちらし、 e住なび、 etc



紙とデジタルのシームレスな統合！e食住シリーズ連携！

CX(Customer Experience) & DX(Digital Transformation)
小売企業会員アプリと連携利用推進

誘導



日々の暮らしを便利にする
ライフスタイルアプリ

CXアプリ



e食住ナビ/e食住ナビforDX



データベース型
デジタル暮らしサービス

CXチラシ



e食住暮らし



商品詳細情報
Webカタログサービス



for ECサイト



for 店舗



e食住カタログ

CXカタログ



レシピ

商品情報

購買一覧



レシート



CXレシート

SUPER MARKET

小売店舗/小売ECサイト

連携

特許第7024952号、他

注)「e食住ナビforDX」は、小売・メーカー向けDX推進ツールで「e食住ナビ」の機能を個社取扱商品に限定したイージーオーダー型CXアプリです。

e住なび 住設,家電の商品情報とマニュアルを消費者に一括開示

My設備を設備DBから検索・登録

ログイン用
二次元コードシート

二次元コード
スキャンで
簡単ログイン

ハウスメーカーが、新築
設備は、登録済！

我家の設備マニュアルが
直ぐに探せる！

後で、購入した家電も、
検索、追加登録できる！
自動登録して欲しい！

購入レシート、保証書も
撮影、管理できる。

購入予定の家電チェック
商品情報、取説、パンフ

My設備一覧

商品情報

マニュアル

検索

My設備

設備DB

商品情報/マニュアル
+パンフレット

- ・住宅設備、建材
- ・家電製品、工具、etc

マニュアルを隅隅りて閲覧！
スマホでは少し小さいが..
PC,タブレットなら見易い！

マニュアル内文字検索が
できるので、探し易い！

商品スペックも簡単に
確認できる

家電えびす

住宅えびす

商材えびす

小売企業・ハウスメーカー

eBASE

「e住なび：特許第7024952号」

ログイン用二次元コードシート出力

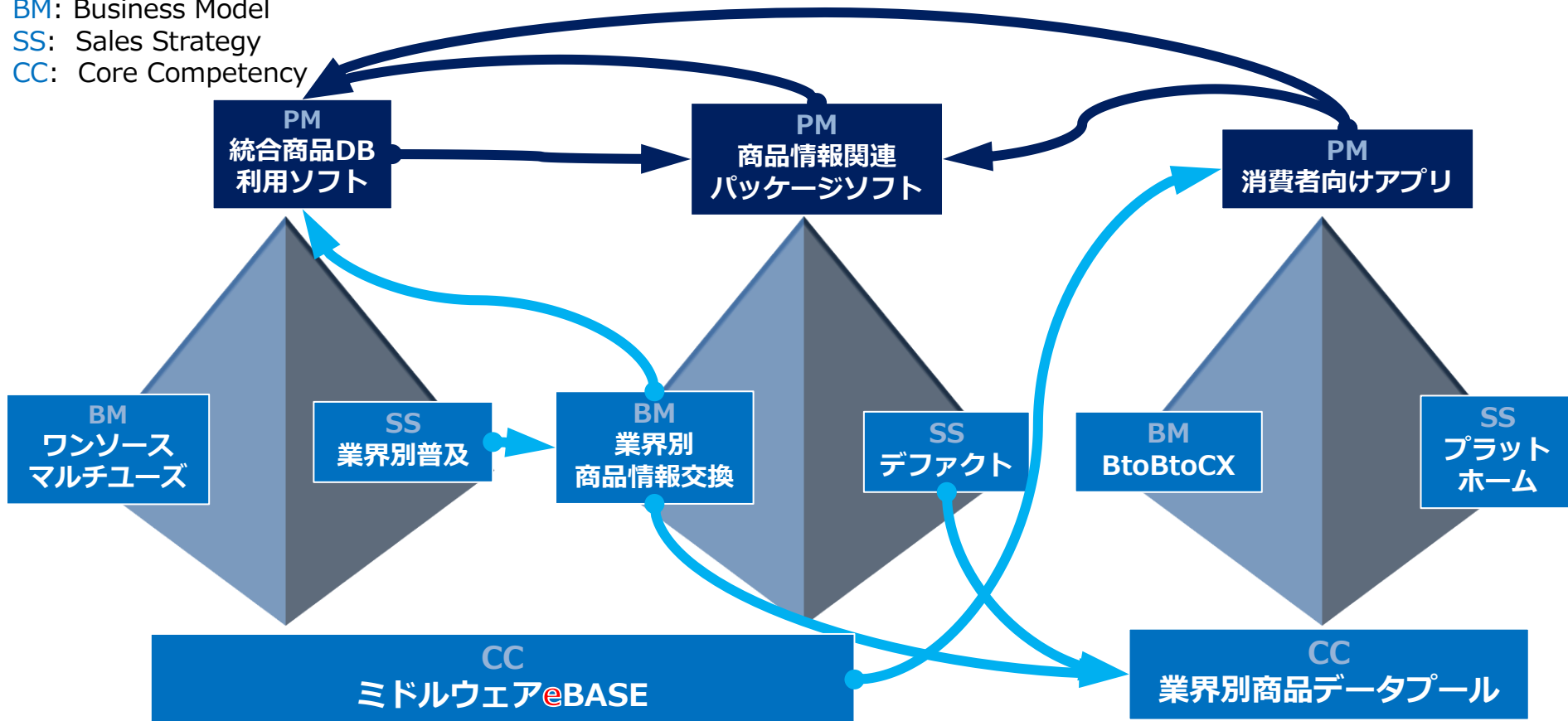
0th → 1st → 2nd eBASE ビジネス戦略と相乗効果

0th eBASE

1st eBASE

2nd eBASE

PM: Products/Monetization
BM: Business Model
SS: Sales Strategy
CC: Core Competency



eBASE事業

BtoBビジネス戦略(0th / 1st) 進捗

■食品業界【約28,500社】

株式会社アークス
イオン株式会社
イオントップバリュ株式会社
株式会社イズミ
イズミヤ株式会社
株式会社 イトーヨーカ堂
株式会社 Aコープ東日本
株式会社カスミ
株式会社関西スーパーマーケット
コプロ株式会社
(オール日本スーパーマーケット協会)
サミット株式会社
株式会社シジシージャパン
株式会社静鉄ストア
株式会社 西友
相鉄ローゼン株式会社
株式会社ダイエー
株式会社天満屋ストア
株式会社東武ストア
日本流通産業株式会社
株式会社パローホールディングス
株式会社阪急オアシス
株式会社フレスタ
株式会社平和堂
株式会社ベイシア
株式会社ベルク
株式会社マルキョウ
株式会社万代
株式会社ヤオコー
株式会社 ヨークベニマル
株式会社ライフコーポレーション
株式会社セコマ
株式会社ファミリーマート
日本生活協同組合連合会
コープデリ生活協同組合連合会
東都生活協同組合
生活協同組合ユーコープ
生活協同組合連合会東海コープ事業連合
生活協同組合連合会コープ北陸事業連合

生活協同組合連合会コープきんき事業連合
生活協同組合コープこうべ
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合
生活協同組合連合会コープ九州事業連合
オイシックス・ラ・大地株式会社
コストコホールセールジャパン株式会社
全国農業協同組合連合会
旭食品株式会社
石川中央食品株式会社
伊藤忠食品株式会社
加藤産業株式会社
カナカン株式会社
国分グループ本社株式会社
株式会社伍魚福
シダックス株式会社
株式会社ジャパン・インフォレックス
株式会社昭和
株式会社高山
株式会社種清
株式会社トーカン
株式会社東京コールドチェーン
株式会社ドウシヤ
富永貿易株式会社
株式会社ナックス
日清医療食品株式会社
株式会社日本アクセス
株式会社ノースイ
ふたば産業株式会社
三菱食品株式会社
株式会社山屋
UCCコーヒープロフェッショナル株式会社
赤城乳業株式会社
あづまフーズ株式会社
株式会社アンデルセン
株式会社アンデルセンサービス
伊藤ハム株式会社
井村屋株式会社
井筒まい泉株式会社
エバラ食品工業株式会社

株式会社おやつカンパニー
春日井製菓株式会社
片岡物産株式会社
株式会社カネカ
カネテツデリカフーズ株式会社
カネ美食品株式会社
カバヤ食品株式会社
株式会社紀文食品
株式会社クレストレード
株式会社コモ
株式会社JR東海リテイリング・プラス
シノフーズ株式会社
寿がきや食品株式会社
株式会社スギヨ
ダイドードリンコ株式会社
株式会社タカキベーカリー
宝酒造株式会社
トオカツフーズ株式会社
トラク株式会社
株式会社ドンク
株式会社永谷園
株式会社中谷本舗
白鶴酒造株式会社
株式会社ピックルスコーポレーション
フードリンク株式会社
株式会社ベストオーネ
株式会社ホクガン
株式会社ホテイフーズコーポレーション
株式会社マーメイドベーカリーパートナーズ
丸大食品株式会社
ヤマモリ株式会社
有楽製菓株式会社
一般財団法人食品産業センター
株式会社ファイネット

■外食業界

株式会社吉番屋
株式会社イトアンドフーズ
日本KFCホールディングス株式会社
株式会社ハチバン
株式会社FOOD & LIFE COMPANIES
株式会社吉野家
ワタミ株式会社

約28,500社

0th/1st eBASE 食品以外の業界でのeBASE採用企業

■ ホテル業界

京阪ホテルズ&リゾート株式会社
相鉄ホテル株式会社
株式会社東武ホテルマネジメント
株式会社ホテル小田急
リゾートトラスト株式会社

■ ドラッグストア業界

エバグリーン廣基 株式会社
株式会社サンドラッグ
株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

■ 住宅業界【約1,100社】

積水ハウス株式会社
大和ハウス工業株式会社
トヨタホーム株式会社
パナソニック ホームズ株式会社
三井ホーム株式会社
マツ六株式会社
株式会社サンゲツ
大建工業株式会社
パナソニック株式会社 空質空調社
住友林業情報システム株式会社
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

■ 家電業界・ホームセンター

株式会社カインズ
コーナン商事株式会社
DCM株式会社
株式会社マキヤ
株式会社エディオン

■ 日用品業界【約6,000社】

株式会社赤ちゃん本舗
リンベル株式会社
小林製薬株式会社
大王製紙株式会社
ユニ・チャーム株式会社

■ 文具・オフィス家具業界【約1,250社】

コクヨ株式会社
シヤチハタ株式会社
株式会社オカムラ
株式会社カウネット
プラス株式会社

■ 工具業界【約1,450社】

喜一工具株式会社
株式会社 ジーネット
株式会社NaITO
株式会社ヒシヒラ
藤原産業株式会社
株式会社山善
TONE 株式会社

■ ファッション・アパレル業界

島田商事株式会社
株式会社ムーンスター
株式会社エイゾーコレクション
株式会社フィン
株式会社ラボ・キゴシ

■ スポーツ用品業界

株式会社メガスポーツ
ゼット株式会社
デサントジャパン株式会社
ニッキー株式会社
美津濃株式会社

■ 自動車用品・部品業界

株式会社オートバックスセブン

■ 環境・グリーン業界【約2,900社】

ゴムノイナキ株式会社
株式会社片山化学工業研究所
DIC株式会社

■ その他業界

佐川印刷株式会社
株式会社消費科学研究所
ホリアキ株式会社
和気産業株式会社

約12,600社

0th eBASE (BtoB : 企業別統合商品DB)

(日雑業界)

- ・ スポーツ用品メーカーから統合商品DB構築大型案件を受注
- ・ 切削工具卸から商品DB型Web検索サイト再構築案件を受注
- ・ 大手筆記具メーカーから商品DB型Webカタログ構築案件を受注
- ・ オフィス家具メーカーから見積作成サイト構築と連携システム案件を受注
- ・ 繊維商社から海運業者向けドキュメント管理システムを受注

(住宅業界)

- ・ 床材・壁材製品を中心とした大手建材メーカーから統合商品DB構築を受注
- ・ 大手総合建材メーカーから統合商品DBのサーバリプレイス案件を受注
- ・ 前記 大手総合建材メーカーから商品DB型Webカタログを活用の中型案件を受注
- ・ 大手設備メーカーから商品DB型Webカタログサイトのリプレイス案件を受注
- ・ 大手空調設備メーカーから技術情報検索サイト構築を継続受注

1st eBASE (BtoB : 業界別統合商品DB)

(食品業界)

- ・ 大手小売の子会社から「FOODS eBASE」関連とサーバ増強案件を受注
- ・ 大手コンビニから「FOODS eBASE」関連案件を受注
- ・ 別の大手コンビニから「FOODS eBASE」関連の継続案件を受注
- ・ 関東の食品スーパーから「FOODS eBASE」関連案件を受注
- ・ 大手小売の情報システム子会社から「MDM eBASE」のサーバーリプレイス案件を受注
- ・ 大手生協から「MDM eBASE」を使った紙面作成システム連携案件を受注
- ・ 東北の食品スーパーから「MDM eBASE」利用の特売商品マスタ登録案件を受注
- ・ 前記 食品スーパーから「DBP eBASE」によるチラシ作成効率化案件を受注
- ・ 米穀加工食品メーカーから「PDM eBASE」関連案件を受注

(日雑業界)

- ・ 家電量販店から「MDM eBASE」連携案件を受注
- ・ 大手ホームセンターから「MDM eBASE」連携案件を受注
- ・ カタログギフト事業者から「MDM eBASE」連携案件を受注
- ・ カタログギフト事業者から「DBP eBASE」連携案件を受注
- ・ 雑貨メーカーから「PDM eBASE」活用の統合製品情報管理システムを受注
- ・ 生花資材メーカーから「eB-DAM」活用の統合商品DB構築案件を受注

eBASE事業報告

BtoBtoCビジネス戦略(2nd) 進捗

総括

【推進状況】

- ・ 小売を含め全体的に高評価、大きな潜在ニーズを確信！
- ・ 先例無き斬新なDX、CX提案に多くの小売は、先陣に躊躇気味！
- ・ 結果、リスクヘッジを意識した小規模な手探り導入だけ。

【対策】

- ・ 小規模な手探り導入の推進と、そのCX、DX効果の証明を継続。
- ・ 新たに、紙チラシ制作業務改善&OMO化で大幅コストダウン提案。
- ・ 改善型コストダウンからの、改革型CX売上アップの実証へ！

- ・消費者向けライフスタイルアプリ「**e**食住なび」を、新たに「OMO」として普及推進
- ・既存顧客/大手ホームセンターで、海外店舗活用目的で「**e**食住なび」採用内定
- ・パートナーの大手計量・包装機メーカーが「**e**食住カタログfor電子棚札/多言語表示」を展示
- ・ユーザー操作性向上を目指し検索UIの改善。食品メーカーの「メーカー料理レシピ」提供開始
- ・住宅系アプリ「**e**住なび」を、既存顧客大手ハウスメーカーが新築戸建・集合住宅の全戸に提供
- ・新規の中堅マンションビルダーが「**e**住なび」採用決定、2025年4月より本番稼働開始予定
- ・当該ビルダーが当該マンションのオーナー別設備管理「HOUSING **e**BASE Cloud」受注
- ・「**e**住なび」の商品情報、取説情報に加え、「お家のお掃除情報/お掃除レシピ」をリリース



※メーカー料理レシピ



eBASE-PLUS事業報告

「IT開発アウトソーシング」 ビジネス概要と進捗

eBASE-PLUS事業概要

顧客企業からの受託開発、受託オペレーション、受託サーバー保守等の
「IT開発アウトソーシングビジネス」

◆システムソリューション

①ソフトウェア開発

企画・分析・設計・構築・導入・運用管理・保守をサポート。

②インフラ構築

サーバー、クライアント環境構築業務をサポート。

◆サポートサービス

①統合運用管理

ITシステムの運用をサポート。

②ヘルプデスク

1次対応から技術スキルを要する2次対応までのヘルプデスク。

eBASE-PLUS / 今期の進捗

eBASE-PLUS事業（IT開発アウトソーシングビジネス）

進捗

- ・顧客ニーズに沿った案件獲得に注力
- ・稼働工数増加のため専門知識・経験を持ち即戦力となる中途採用を推進
- ・継続して自社開発のオンライン教育システム「eB-learning」の強化と展開を行う
- ・採用、新入社員、及び既存社員の教育に注力し、スキルアップによるハイスキルな高単価案件へのシフトを図る
- ・物価高、人件費高騰のトレンドに合わせて顧客と単価交渉を継続的に実施

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

IRに関するお問い合わせは、弊社HPの
「IRに関するお問い合わせ」フォームよりお願い致します。